

# 教育文化常任委員会

委員長／長田 麻美      副委員長／鈴木 勝利  
委員／黒木 のぶ子      柳井 哲也      遠藤 憲子      守屋 常雄      池辺 己実夫

## 公立中学校部活動の現状と課題、今後の在り方について

～持続可能な部活動と学校の働き方改革を実現するために～

### 1. 部活動の現状と課題

#### (1) 部活動の意義

教育的意義

学校運営上の意義

#### (2) 現状と課題

- ① 少子化における部活動運営体制の維持
- ② 練習時間の長時間化・過熱化の防止
- ③ 教師の長時間勤務の是正
- ④ 指導経験のない教師の多大な負担の解消



## 2. 対応策

<「牛久市部活動の運営方針」令和元年10月 牛久市教育委員会>

### (1) 適切な休養日・部活動時間の設定

① 週当たり2日以上の休養日

② 活動時間 平日2時間程度 休日3～4時間程度

③ 朝練習は原則実施しない

(総合体育大会・新人体育大会等の開催日1か月程度前を除く)

### (2) 合同部活動の推進

○複数校の生徒による活動

女子バレーボール部  
⇒牛久三中

サッカー部  
⇒牛久一中

野球部  
⇒ひたち野うしく中

### (3) 地域との連携

○部活動サポーター（外部指導者）の任用・配置

### (4) 大会等の見直し

○大会等の統廃合、参加する大会の上限数の目安設定



### 3. 今後の在り方

#### (1) 部活動指導員の配置

##### ①令和3年度より一部配置

下根中  
男子・女子バスケットボール部

牛久三中  
柔道部

おくの義務教育学校  
テニス部

##### ②部活動指導員の職務と要件

#### (職務)

牛久市部活動の運営方針及び中学校の教育計画に基づき、学校長の監督の下、

- ・実技指導
- ・安全及び障害予防に関する知識及び技能の指導
- ・大会、練習試合その他の学校内外での活動の引率
- ・部活動の管理運営（会計管理を含む）
- ・保護者への連絡
- ・部活動中の生徒指導に係る対応
- ・事故が発生した場合の現場対応 など



## (要件)

- ア 教員免許状を有するもの
- イ 過去に教員免許状を有し、かつ中学校勤務経験のあるもの
- ウ 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度の競技別指導者資格を有する者
- エ 学校教育又は社会教育において児童生徒を対象とした指導経験を有する者 など

## (2) 休日の部活動の地域移行

①概要 <「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」令和2年9月 文部科学省>

- ・ 休日の部活動は地域人材が担う
- ・ 令和5年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図る
- ・ 休日の部活動を望まない教師が休日の部活動に従事しない
- ・ 地域団体の責任の下で地域部活動の管理運営が行われる
- ・ 地域部活動の際に事故が発生した場合は、地域部活動の運営主体や大会の主催者が責任を負う
- ・ 休日の指導を希望する教師は兼職・兼業の許可を得た上で、従事する
- ・ 地域部活動の費用負担は生徒の活動機会の保障の観点や受益者負担の観点から、保護者が負担することや地方自治体が減免措置等を講ずる

## ②課題

- ・ 経済的負担の軽減
- ・ 地域スポーツ団体、地域文化団体等の整備充実
- ・ 指導者の質と量の確保
- ・ 活動場所の確保
- ・ 大会、コンクールの在り方
- ・ 多様な生徒に対する多様な活動の確保
- ・ 高校入試の評価の在り方
- ・ 平日の部活動の地域移行の進め方 など

### ○部活動の地域移行に関する提言

○運動部活動の地域移行に関する検討会議提言 令和4年6月6日 スポーツ庁

○文化部活動の地域移行に関する検討会議提言 令和4年8月9日 文化庁



# 令和4年 教育文化常任委員会で審議した主な内容

## 令和4年第1回定例会

「牛久市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」  
→全会一致により可決

## 令和4年第2回定例会

「環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化さらなる推進を求める意見書の提出について」  
→全会一致により可決

## 令和4年第3回定例会

「教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について」  
→賛成多数により可決

## 閉会中継続調査

「公立幼稚園の統合について」

